

編集後記

今年度も『ミクスト・ミューズ』を世に送り出す事ができてホッと一息です。これもひとえに編集委員会メンバーの熱意と努力の賜物だと感じています。今期はコース内の執筆者が大半を占め、全体に簡素な構成となりましたが、院生（博士前期課程）の研究成果と博士学位論文の要旨を掲載することができたのは大きな喜びです。歴代最年少（たぶん？）の編集長となった畑さん、副編集長の木原さん、院生の山本君、学部生の江口さん、永井さん、煩雑な作業の多い中、それぞれの任務を立派に完遂してくれてありがとう！そして小林英樹先生には表紙のデザインに止まらず、ご多忙の中貴重な一文を賜った。心より感謝申し上げます。K. M.

今年度もミクスト・ミューズを無事に刊行できましたことを大変嬉しく思います。頼りないながらも編集長を務めさせていただき、頼もしい編集委員会のみなさんに助けられながらの作業は良い経験となり、思い出となりました。ご寄稿下さった執筆者の皆様、どうもありがとうございました。Y.H.

今年度も執筆者の方々から素晴らしい原稿を頂き、第11号が刊行できたことを喜ばしく思います。副編集長という肩書きを頂きながらあまり作業ができる時間がなく、畑編集長や編集委員の皆様に変助けて頂きました。本当にありがとうございました。M.K.

今回、無事にミクスト・ミューズを刊行できたことに安堵しております。初めての執筆、初めての編集でわからないことばかりでしたが、編集長の畑さんをはじめ、たくさんの方々にお世話になりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。M.Y.

初めてミクストミューズの編集作業に参加させて頂き、分からないことばかりで右往左往していましたが、畑先輩はじめ頼もしい先輩方のおかげで無事に作業を終えることができました。ご寄稿下さった執筆者の皆さまにもこの場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。M.E.

見習いという立場ではじめて編集作業にかかわり、いろいろと勉強させていただきました。未熟者ゆえにご迷惑もおかけしましたが、先輩方のおかげで無事役目を果たすことができました。ありがとうございました。A.N.